

各位

上場会社名 **コーセル株式会社**

代表者名 代表取締役社長 齊藤 盛雄

(コード番号 6905 東証プライム市場)

問い合わせ先 執行役員 経理部長 高島 大介

TEL 076-432-8149

第2四半期（中間期）および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026年6月19日に公表しました2027年5月期の第2四半期（中間期）および通期の業績予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

I. 第2四半期（中間期）業績予想の修正について

2027年5月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正（2026年5月21日～2026年11月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	14,201	304	412	562	13.66
今回修正予想（B）	15,380	970	1,030	1,430	34.76
増減額（B-A）	1,179	666	618	868	
増減率（%）	8.3	219.1	150.0	154.4	
〔ご参考〕前期中間期実績 (2026年5月期中間期)	11,134	△659	117	△6	△0.15

2027年5月期第2四半期（中間期）個別業績予想の修正（2026年5月21日～2026年11月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,506	375	619	533	12.96
今回修正予想（B）	12,850	780	1,030	720	17.50
増減額（B-A）	1,344	405	411	187	
増減率（%）	11.7	108.0	66.4	35.1	
〔ご参考〕前期中間期実績 (2026年5月期中間期)	7,846	△395	660	490	11.93

II. 通期業績予想の修正について

2027年5月期通期連結業績予想の修正（2026年5月21日～2027年5月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	28,875	1,335	1,539	1,604	38.99
今回修正予想（B）	31,800	2,300	2,400	2,600	63.21
増減額（B-A）	2,925	965	861	996	
増減率（%）	10.1	72.3	55.9	62.1	
〔ご参考〕前期実績 (2026年5月期)	25,046	△695	267	△3,406	△82.81

2027年5月期通期個別業績予想の修正（2026年5月21日～2027年5月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	23,857	1,109	1,430	1,203	29.25
今回修正予想（B）	27,200	1,600	1,930	1,420	34.52
増減額（B-A）	3,343	491	500	217	
増減率（％）	14.0	44.3	35.0	18.0	
〔ご参考〕前期実績 （2026年5月期）	17,598	△316	1,002	△1,927	△46.87

修正の理由

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、不安定な中東情勢等を背景とした資源・エネルギー価格の高騰や、サプライチェーンにおける供給制約など、先行きの不透明感が続いております。また、各国の政策金利の動向や為替変動など、今後も予断を許さない状況が継続するものと見込んでおります。

当社グループが属するスイッチング電源市場を取り巻く環境においても、調達価格の高騰や一部部品の供給懸念等がある一方、生成AI関連の旺盛な需要を背景に、半導体製造装置関連の需要は好調に推移しております。また、FA関連を中心に顧客の在庫消化が進み、需要は回復基調にあります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績が当初の想定を上回って推移したことに加え、半導体製造装置関連の需要増加、製品価格の改定及び新製品の拡販効果等を踏まえ、第2四半期（中間期）及び通期の業績予想を見直した結果、2026年6月19日に公表した業績予想を上方修正することといたしました。

なお、第2四半期以降の業績予想の前提となる為替レートは、1 U S ドル＝155.00円、1 ユーロ＝182.50円とし、前回予想から変更しておりません。

※業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、需要動向などの変化、各種通貨間の換算レート変動、株式市況動向など、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、内外環境変化などにより業績予想と乖離することもあり得ますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

以 上